柳井市立柳井中学校　学校だより

しなやか

10月号③
R8.10.22 発行



柳井中学校区しらかべネット「育てたい子ども像」 **ふるさとを思い 未来を拓く しらかべっ子**

地域の未来を、自分たちの提案から　～３年生 総合的な学習の時間発表会～









３年生が、総合的な学習の時間に取り組んできた探究の成果を発表しました。地域課題の解決に向けて調べ、考えてきたことを整理し、各グループがよりよい柳井の実現につながる提案を伝えました。

各グループの発表に対し、他のグループの生徒からの質問に応答する時間も設けられました。自分たちの考えを相手に分かるように説明すること、異なる視点からの問いを受け止めることは、提案をさらに磨く大切な学びです。調べたことを発表して終えるのではなく、対話を通して考え直すことにも、この発表会の意義がありました。

当日は、市役所、銀行、各種事業所の皆様にもお越しいただき、生徒の提案に対して、具体的なアドバイスを数多くいただきました。実社会で働く方々の視点に触れることは、自分たちのアイデアを地域で役立つものにしていくために、何を確かめ、どこを工夫すればよいのかを考える貴重な機会となりました。

地域の課題に気付き、様々な方法で集めた情報をもとに考え、解決に向けた提案を生み出す。今回の探究は、本校の学校教育目標である「思いやる 気付き 考え 創造する」を具体的な学びとして積み重ねる取組です。他者に寄り添う思いやり（コンパッション）と、自ら考えて行動を起こす力（エージェンシー）が、ともに求められます。

３年生には、今回の発表会でいただいた質問や助言を手掛かりに提案を見直し、「実現するために、自分には何ができるか」を考え続けてほしいと思います。また、仲間と協力する力、根拠をもって伝える力、多様な意見から学ぶ姿勢を、これからの進路選択や日々の生活にも生かしてほしいと願っています。地域の未来を誰かに任せるのではなく、自分もその創り手の一人であるという自覚につながることを期待しています。

生徒の提案に耳を傾け、具体的な助言をお寄せくださった関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

一人ひとりの思いを重ねて ～文化祭に向けた挑戦～

スローガン：魅（みぜる）　～愛ジェンシー～　全校に響けリスペクトのハーモニー

10月24日（土）の文化祭に向けて、校内では準備が進んでいます。各学級では、仲間と声を合わせ、よりよいハーモニーをつくろうと合唱練習に取り組んでいます。また、学習の成果を伝える展示の準備に加え、吹奏楽部、美術部、合唱部、茶華道部も、それぞれの特色を生かした発表や作品づくりに励んでいます。生徒会執行部も、文化祭を盛り上げようと、企画や運営の準備を進めています。

文化祭の魅力は、当日の発表や作品だけではありません。仲間と意見を出し合い、試行錯誤しながら一つのものを創り上げていく、その過程にも大きな価値があります。自分の役割を考えて行動すること、互いのよさを認め合い、支え合うこと。こうした経験は、本校が大切にしている「思いやる 気付き 考え 創造する」という学びの姿そのものです。

今年のスローガンは**「魅 ～愛ジェンシー～ 全校に響けリスペクトのハーモニー」**。一人ひとりの思いや個性が響き合い、仲間とともに新たな価値を生み出す文化祭になることを期待しています。ぜひ、当日の発表や作品はもちろん、そこに至るまでの生徒たちの努力や成長にも目を向けていただければ幸いです。



















10月24日（土）文化祭当日は、お弁当が必要です。また、ブレザーの持参・着用をお願いします。
10月26日（月）は振替休日です。